

福井県公共工事入札監視委員会の開催概要について

このことについて、平成 29 年度福井県公共工事入札監視委員会（第 1 回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

1 日 時 平成 29 年 6 月 2 日（金） 9:30 ～ 11:30

2 場 所 県庁 10 階 審問廷

3 出席委員 荒井委員、金崎委員、川上委員、清水委員、藤井委員（五十音順）

4 議事次第

(1) 開会

(2) 議題

- ・入札および契約に係る制度の運用について
- ・抽出事案審議
- ・談合その他の不正行為に関する事項について

(3) その他

(4) 閉会

5 会議概要

(1) 入札および契約に係る制度の運用について（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

- ・契約件数、落札率の状況について説明
- ・指名停止の運用状況について説明
- ・総合評価落札方式の実施状況について説明

Q 地域防災力維持型の結果をみると、自社施工しようとする業者が増えているようだが、地域防災力の維持に効果が出ているのか、検証してはどうか。

A 検証してみる。

Q 平均応札者が平成 27 年度と比べ平成 28 年度少し増加しているが、何か理由はあるか。

A 昨年度から 0.3 者増えているが、この理由を分析することは難しいと考えている。

(2) 抽出事案審議（事前に清水委員が抽出）

ア 敦賀港海岸環境整備事業（防災・安全交付金（補正））その1

Q 1級土木施工管理技士でないと総合評価の加点がされないのか。

A 入札参加要件は1級または2級土木施工管理技士でよいが、総合評価は1級土木施工管理技士でないと加点にならない。

イ 水月湖年縞研究展示施設（仮称）展示棟建築工事

Q 技術提案の加点がされていない業者は、技術提案をしなかったということか。

A 技術提案はしてきているが、採用された提案がなかったということである。

Q 一級建築施工管理技士であっても加点にならないのか。

A 一級建築士かつ一級施工管理技士を保有している技術者が加点となる。

Q 品質の確保の観点から、もっと技術提案がなされるように工夫してみては。

A 今回の建築一式については、工法がある程度定められているため、技術提案が難しいが、今後、発注の際にはもっと技術提案が増えるような工夫についても検討する。

ウ サッカー競技会場整備事業その2工事

Q 予定価格に対し、最低制限価格が高いようだが、理由は何か。

A 最低制限価格は予定価格の80%~92%で定めることとなっており、その範囲内である。

Q 委託の最低制限価格も工事と同様か。

A 地質調査、測量調査、設計等業種によりそれぞれ異なる。

Q 設計金額は工種毎に入札資料として公開されているのか。

A 工種等は公表しているが、金額は公表していない。

エ 橋梁補修工事（防災・安全交付金）28-3

Q 一級塗装技能士はどこが出している資格か。

A 国（厚生労働省）が認定する国家資格である。

Q 箱桁の中の塗装ということだが、塗料は有害ではないのか。

A 安全な塗料を使用している。

オ 平成28年度 地すべり対策事業 神野2期地区 委託第2号

Q 機材所有は要件にしているのか。

A 既に機器が設置されているものを観測するという業務で機器は必要ない。

(3) 談合その他の不正行為に関する事項について

期間中に談合情報が2件あったが、談合の事実があったとは認められなかったことを報告

(4) その他

特になし